

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	区域まちづくり事業(西区)				シート番号	214-002	
担当部署名	西区役所	局	部	企画総務	課	評価責任者(課長名)	有澤

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	区域の特色を活かしたまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画	西区まちづくりビジョン			
5	事業実施の経緯	平成27年度まで、各区で「区民まちづくり基金事業(平成18年度から)」「区局連携事業(平成25年度から)」「区域環境整備事業(平成26年度から)」に取り組んできたが、区役所予算制度の改善の一環として、当該3事業を「区域まちづくり事業」として統合した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	区域住民(特に区域のまちづくりに取り組んでいる区民等)				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	ソフト事業については、区役所や区民との協働による実行委員会において、本庁施策との整合性を踏まえながら、西区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、区民まちづくり基金を充当することにより実施する。 ハード事業については、事業所管局が把握している地域の状況や技術的・専門的見地からの意見等と、区役所が把握している地域の状況・課題、区のまちづくりの方向性等について、情報共有や意見交換を行い、地域の実情や意見を踏まえた事業を実施する。 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先	区民との協働による実行委員会など					

Ⅲ. 投入量

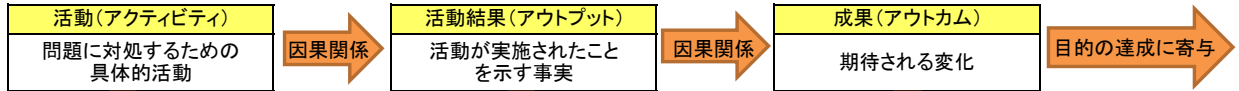
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	223,844	108,703	213,489	128,039	198,979	114,799	208,781
	主な事業費内訳								
	需用費	千円	7,609	5,428	16,575	12,977	11,546	7,652	9,476
	委託料	千円	22,476	20,886	32,562	14,541	36,940	12,750	32,270
	工事請負費	千円	156,213	67,295	147,440	79,026	118,240	69,308	135,900
	負担金	千円	11,588	9,524	9,931	9,870	10,461	10,141	10,658
	財源内訳								
国・府支出金	千円								
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円	80,100	58,300	89,500	55,800	107,700	57,600	121,700	
その他(区民まちづくり基金)	千円	92,146	50,400	123,900	72,200	91,212	57,105	0	
一般財源	千円	51,598	3	89	39	67	94	87,081	
12	人件費(b)	千円	4,920	4,920	4,920	4,920	4,920	4,860	8,200
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	228,764	113,623	218,409	132,959	203,899	119,659	216,981

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区域まちづくり事業(西区)	シート番号	214-002
-------	---------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動実績や成果

令和元年度実績									
活動実績と成果	14	ソフト事業については、区役所や区民との協働による実行委員会において、西区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し合計24業実施した。ハード事業については、事業所所管局が把握している地域の状況や技術的・専門的見地からの意見や区役所が把握している地域の状況・課題、区のまちづくりの方向性等について、情報共有や意見交換を行い、地域の実情や意見を踏まえた事業を合計6事業実施した。							
		15	事業実施数	事業	目標値	34	32	30	30
				実績値	34	33	30		
				達成率	100%	103%	100%		
			評価	良い	良い	良い			
			算出方法・設定根拠など	区役所と区民との協働により、西区の特性に適合し、地域の実情や意見を踏まえた事業					
	16	定性的な目標							
		区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進							
		目標に対する実績	区役所と区民との協働による実行委員会において、文化、安全安心、福祉など部門ごとに事業を企画・立案しているため、その時々区民ニーズに適した事業が実施されている。						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	事業実施数		34	32	30
	②	上記①にかかる年間経費	千円	113,623	132,959	119,659
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	3,341,853	4,154,969	3,988,633
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19 目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)

事業実施状況について、目標値を達成することができ、事業を行う際には区役所と区民との協働による実行委員会等において事業継続の可否や継続事業の内容の変更などの活発な議論により事業内容を決定している。また、事業開始前には西区広報や地元自治会の協力のもと各校区へのポスター掲示などを行い、区民等への参加を呼び掛けるなど区民交流の確保を行えた。ただし、新型コロナウイルスなど外的要因の影響により、3月に予定していた事業が中止となった。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	区域まちづくり事業(西区)	シート番号	214-002
-------	---------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 区民のニーズや区域の実情などをふまえ、区域の特色に応じた事業を実施することができなくなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 区民のニーズや区域の実情などをふまえ、区域の特色に応じた事業を実施することができなくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 3密を避けることができない事業等については休止し、コストの削減を行える。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 ソーシャルディスタンスを確保している。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 (区民評議会事業) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 ①事業の性質上可能なものについては、区民参加・区民協働により実施している。 ②インターネット動画等の活用を検討している。 ③既に実施済。区民評議会の答申等を区域まちづくり事業として反映・実施している。 ④区役所が主体となり、また区局連携のもと区域のまちづくり事業を実施するものであり、国などとの役割分担・連携とはなじまない。 ⑤すべての政令指定都市において、本市と同様に区の特色をいかしたまちづくり事業を実施しているが、各政令指定都市によって、区民のニーズや区の特色をいかしたまちづくり事業の性質が異なるため、サービス水準の比較は困難である。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見	コロナ禍を踏まえ、事業の規模縮小等を検討しながら、区の実情や区民のニーズを把握し、さらに区民協働、本庁所管課との連携により区域の特色あるまちづくり事業を実施する。	